

# チャペル週報

神はすべてを時宜にかなうように造り、また、  
永遠を思う心を人に与えられる。

それでもなお、神のなさる業を始めから終  
りまで見極めることは許されていない。

(コヘレトの言葉 3:11)



2011.5.30~6.3 No.7  
関西学院宗教センター

## ☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

5月30日(月)	神 中 道 基 夫(神学部准教授) 経 音楽チャペル ゴスペルクワイア POV 人 献血週間を覚えて 宗教総部献血実行委員会 聖和 聖書物語「神さま、道をつくる」
5月31日(火)	神 小 野 輝(M1)「Mastery for “笑”」 文 アンドレアス・ルスターホルツ(宗教主事) 社 大学生であるということ④ 中 野 康 人(社会学部教授) 法 栗 林 輝 夫(宗教主事) 経 舟 木 讓(宗教主事) 商 音楽チャペル ゴスペルクワイア POV 国 平 林 孝 裕(宗教主事) 聖和 田 淵 結(教育学部宗教主事) 総 ルース・M・グルーベル(関西学院院長・社会学部教授)
6月1日(水)	神 ゴスペルクワイア(Power of Voice)による音楽礼拝 社 大学生であるということ⑤ 山 泰 幸(人間福祉学部准教授) 経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師) 商 音楽チャペル 聖歌隊 人 松 本 あずさ(神学部M2) 国 音楽チャペル ハンドベルクワイア 聖和 「育児は育自」持 田 葉 子(短大准教授) 理 「愛してくださる」永 田 雄次郎(文学部教授) 総 宗教総部献血実行委員会
6月2日(木)	神 中 村 和 光(M1) 文 山 内 一 郎(名誉教授) 社 春の音楽チャペル ハンドベルクワイア 経 「経済と人間⑫(最終回)」井 口 泰(経済学部教授) 商 English Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師) 国 Eun Ja Lee(宣教師) 聖和 「自分の枠から外へ」～デンマークの生活を通して～小谷牧子(短大非常勤講師) 総 李 政 元(総合政策学部准教授)
6月3日(金)	院 中 道 基 夫(神学部准教授) 神 岩 野 祐 介(神学部准教授) 文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事) 経 音楽チャペル ハンドベルクワイア 人 嶺 重 淑(宗教主事) 聖和 田 淵 結(教育学部宗教主事) 理 賛美礼拝 関西学院室内合奏団

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)  
6月3日(金)国際学部のために 木 本 圭 一

# 礼拝の思い出から

谷村宏子

このたびの東日本大震災により、被災された方々の生活が平穏に戻られますことを願い、お祈りいたします。

今回の震災から、ふと30年以上前の中学・高校生時代に学校礼拝で聞いた、ある施設の先生のお話を思い出しました。青春時代を送った岡田山キャンパス隣接の女学院では、毎朝、講堂で行われる30分間の礼拝に出席することが義務付けられ、試験日の礼拝はきついなと思うこともありました。しかし、ひとたび薄暗い講堂に入ると響き渡るオルガンの前奏に気持ちが安らぎ、讃美歌を歌うことで気持ちが落ち着き、また、ゲストスピーカーやチャプレンによる説教という礼拝独特の雰囲気、いつのまにか包まれていました。

そのなかで、福井達雨先生から滋賀県にある施設「止揚学園」に親と離れて暮らす障害のある同世代の子供達についてのお話を伺った時には、言葉にならない様々な感情が交錯しました。当時は多感な時期にあり、自分のおかれた境遇すら否定的に捉えていました。ところが、福井先生と子供達との日々の愛ある暮らしのお話『僕アホやない人間や』（本のタイトルにもなっています）では、障害のある子どもの気持ちを代弁されながら社会への理解を求められ、グッと胸につまるものがありました。と同時に、自分自身の生き方を反省するきっかけにもなりました。福井先生の「生徒の皆さんに今できることは、同情ではなく愛をもって人と接することと祈りです。また夏休みにでも遊びに来てください」という、お言葉が印象的でした。回ってくる献金袋に、いつもなら私もお腹が空いているけれど・・・どうしようという卑しい思いは失せ、「少しでも皆さんが幸せを感じて欲しい」という願いを込めて献金をしたことを思い出します。これは、今回の震災にも通じる思いかもしれません。

震災への支援については、人それぞれ形は異なるものの痛みを分かち合うという姿勢を周りの方から感じます。ある方は友人・知人の安否を気遣いながら、ご自身が痛みを覚える位の額をと寄付され、またある方は、父親を亡くされた子供さんの心の支えになることを目的に現地入りされています。人は、人からの温かさや絆を感じながら助け合って生きていることを改めて実感しました。

神様の愛、そして身近な人々に守られ、日々、生かされていることに感謝します。

(教育学部准教授)

## ●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂では、学生音楽団体による恒例のミニ・コンサートを開催しています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

- 5月31日(火) 関西学院交響楽団管楽アンサンブル
- 6月2日(木) 関西学院大学応援団総部吹奏楽部
- 6月7日(火) 関西学院聖歌隊
- 6月9日(木) 関西学院交響楽団弦楽アンサンブル
- 6月13日(月) 関西学院ゴスペルクワイアPower Of Voice
- 6月16日(木) 関西学院バロックアンサンブル

いずれも12時50分から13時20分まで、ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)にて。

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。

(18:00~18:20 1405教室)

- 6月3日(金) アンドレアス・ルスターホルツ (文学部宗教主事)
- 6月10日(金) 樋口 進 (宗教センター宗教主事)
- 6月17日(金) 田淵 結 (教育学部宗教主事、宗教総主事)
- 6月24日(金) 樋口 進 (宗教センター宗教主事)

## ●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。一部英語を用いるバイリンガル形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

6月12日(日)、26日(日) 午前10時~11時

関西学院会館ベーツチャペル

## ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

## ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。